

NSG グループ

2024年3月期 通期決算報告

(2023年4月1日～ 2024年3月31日)

日本板硝子株式会社
2024年5月10日

細沼 宗浩

代表執行役社長 兼 CEO

大河内 聡人

執行役常務CFO

目次

1. 2024年3月期 通期決算概要
2. 2025年3月期 業績予想について
3. リバイバル計画24 (RP24) に基づく構造改革施策の主な進捗
4. 新中期経営計画「2030 Vision: Shift the Phase」について
5. まとめ

1. 2024年3月期 通期決算概要

連結損益計算書

自動車用ガラス事業の改善が継続し、通期では増収増益。
1-3月期は、欧州における経済減速の影響を大きく受け減益

(億円)	1-3月期 (3か月)			通期 (12か月)			通期 業績予想
	2023年 3月期	2024年 3月期	差異	2023年 3月期	2024年 3月期	差異	
売上高	1,973	2,198	225	7,635	8,325	690	8,400
営業利益	107	38	△ 69	348	359	10	420
営業利益率	5.4%	1.7%	△ 3.7pt	4.6%	4.3%	△ 0.3pt	5.0%
個別開示項目 (純額)	△ 12	△ 8	4	△ 452	1	452	0
個別開示項目後営業利益 (△損失)	94	29	△ 65	△ 103	360	463	420
金融費用 (純額)	△ 61	△ 78	△ 17	△ 174	△ 282	△ 108	△ 290
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	-	-	-	-	37	37	40
持分法による投資利益	20	14	△ 6	73	51	△ 22	50
持分法投資に関する その他の利益 (△損失)	△ 4	△ 0	4	△ 15	10	25	10
税引前利益 (△損失)	49	△ 35	△ 84	△ 219	176	395	230
当期利益 (△損失)	38	△ 32	△ 69	△ 310	109	419	140
純利益 (△損失)*	34	△ 29	△ 63	△ 338	106	444	130
EBITDA	207	168	△ 39	750	818	68	

自動車用ガラス事業で、引き続き販売数量と販売価格が改善。建築用および高機能ガラス事業をカバー

【売上高および営業利益 (事業別) : 前年度比】

(億円)	売上高	営業利益
建築用	+ 58	△ 45
自動車用	+ 629	+ 73
高機能	+ 12	△ 16
その他	△ 9	△ 2
グループ全体	+ 690	+ 10

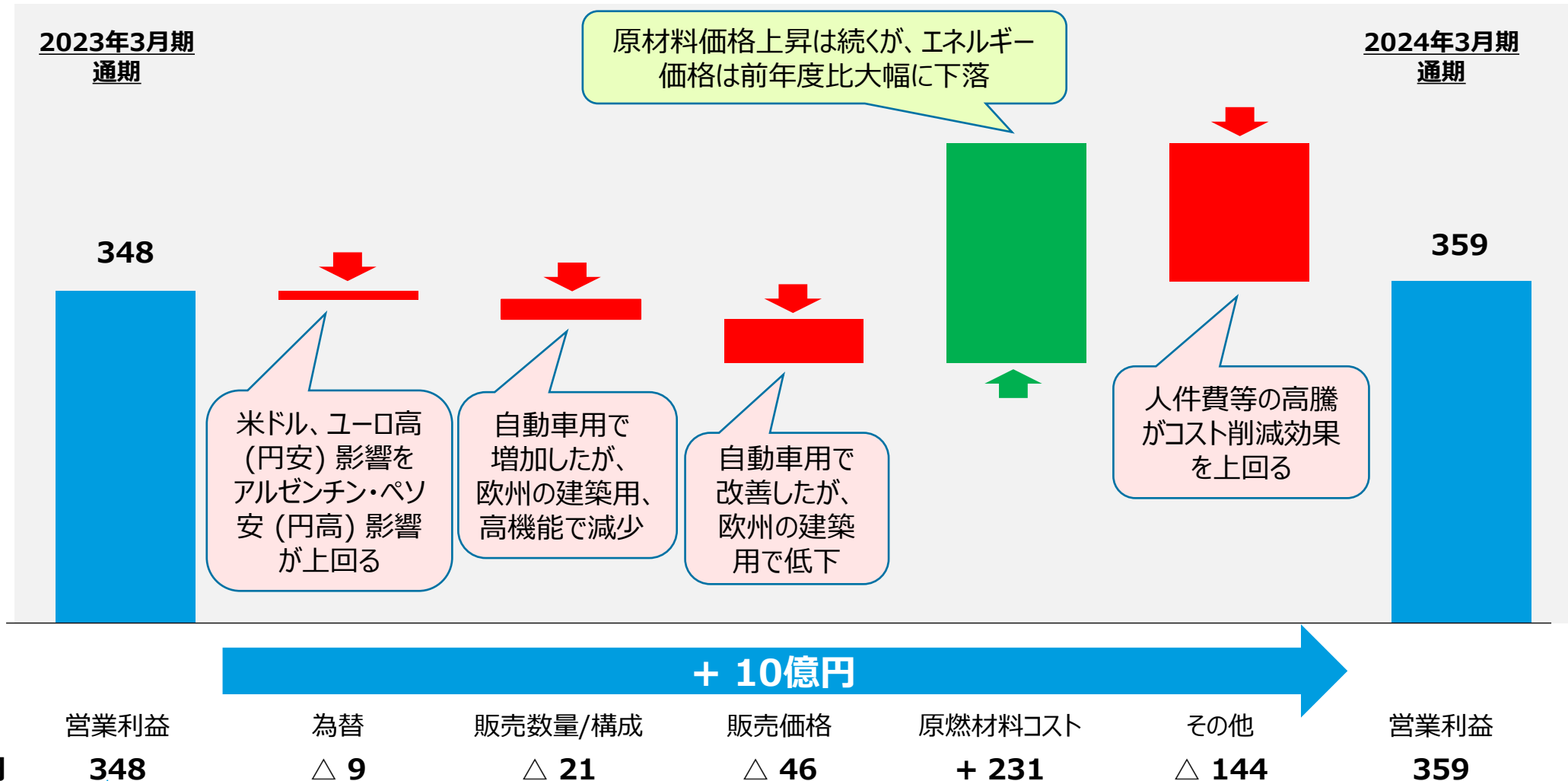
前年は欧州自動車用ガラス事業ののれんと無形資産の減損損失を計上

欧米の市場金利上昇に伴い金融費用が増加

第1四半期にロシアJVの売却に伴い、過去に計上した金融債権および投資に対する減損損失の戻入益を計上

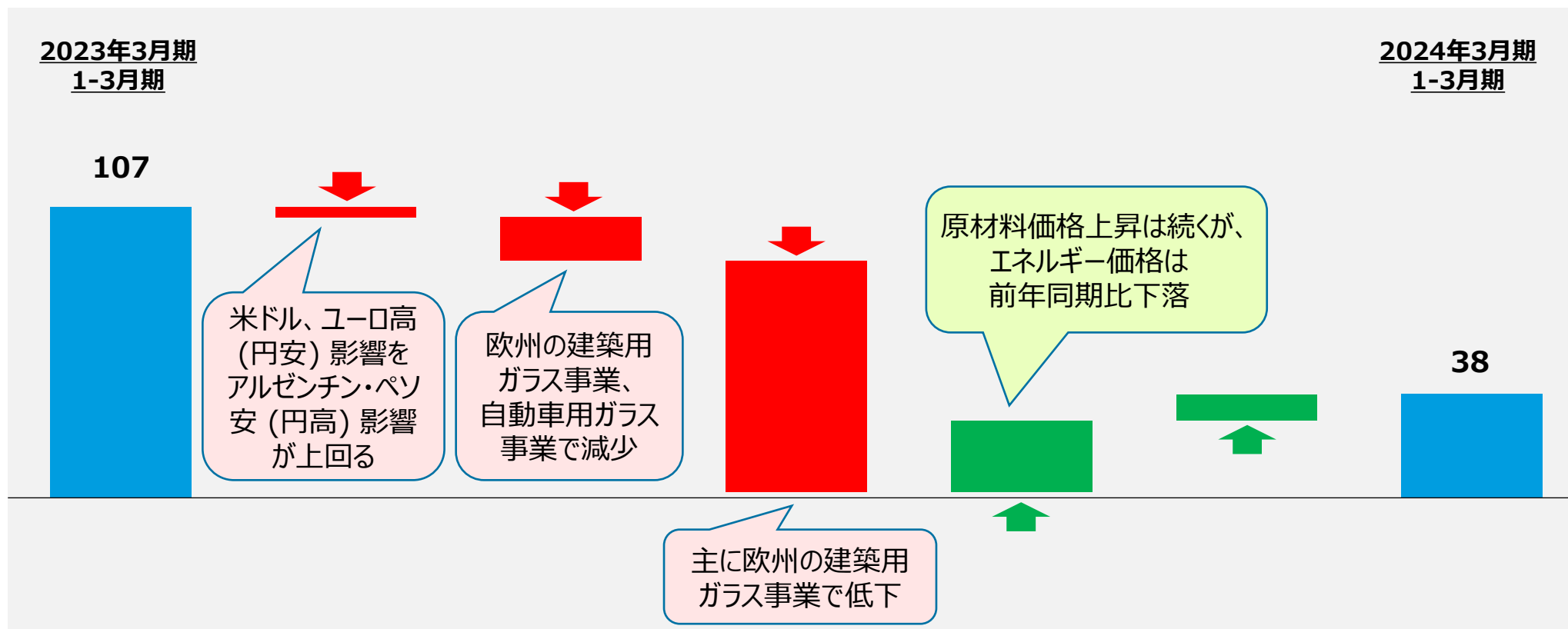
営業利益差異分析 (通期)

エネルギー価格が前年度比で大きく下落したため原燃材料コストが改善。
 その他コスト増加および欧州の建築用ガラス事業での販売価格低下の影響を吸収



営業利益差異分析 (1-3月期)

欧州の経済が急減速した影響を受け、販売数量および販売価格が低下



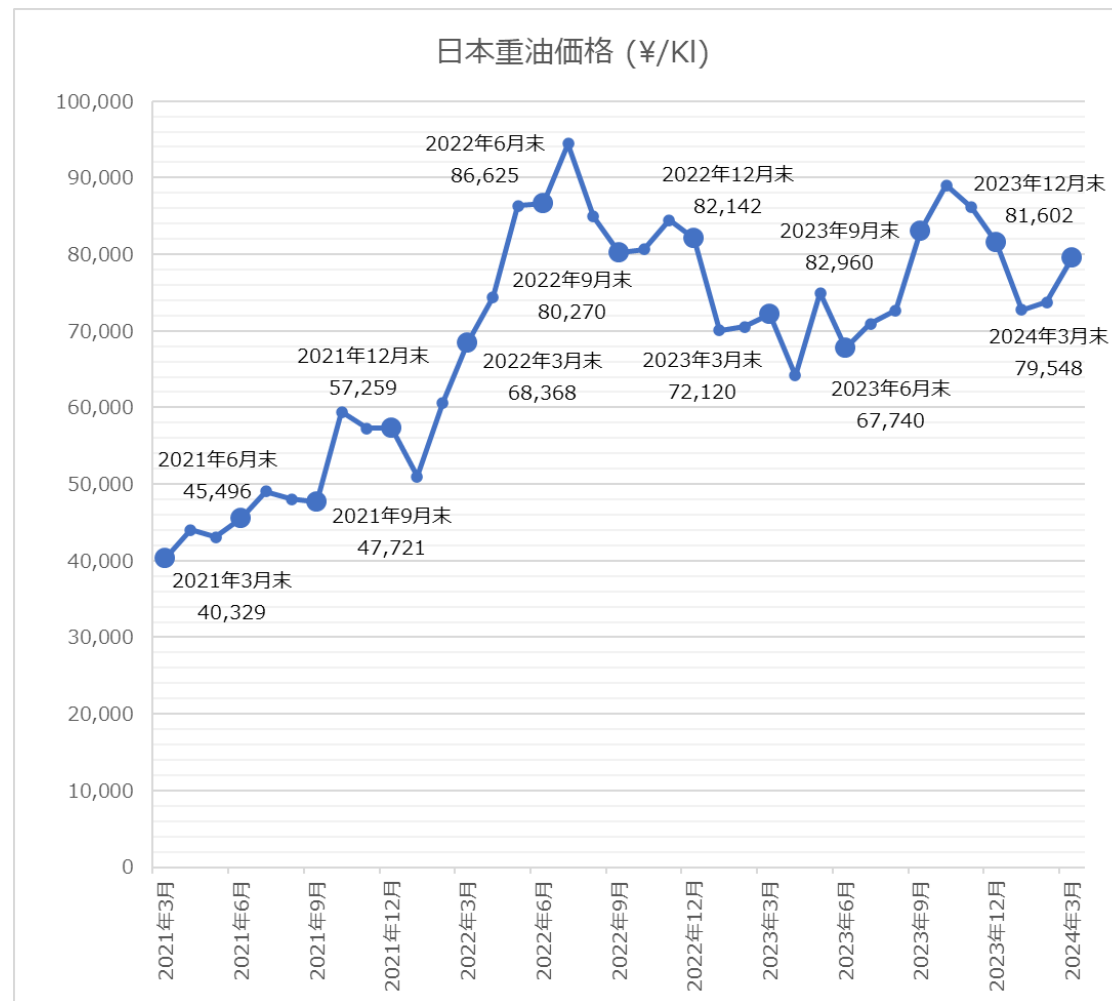
▲ 69億円

営業利益	為替	販売数量/構成	販売価格	原燃材料コスト	その他	営業利益
億円 107	△ 4	△ 16	△ 85	+ 26	+ 10	38

エネルギー価格の推移

ドイツの天然ガス価格：前年度から大きく低下し2024年3月期を通じて安定的に推移

日本の重油価格：2024年3月期を通じて高値で推移



連結貸借対照表

自己資本比率は12.3%と前期末比で2.1pt改善。
 RP24の目標数値である10%超を維持

(億円)	2023年 3月末	2024年 3月末	増減
資産合計	9,514	10,076	562
非流動資産	6,151	6,863	712
流動資産	3,363	3,213	△ 150
負債合計	8,265	8,537	272
流動負債	3,844	3,699	△ 145
非流動負債	4,421	4,839	417
資本合計	1,249	1,538	290
親会社の所有者に帰属する持分	970	1,243	272
自己資本比率 (%)	10.2%	12.3%	+2.1pt
ネット借入	4,079	4,475	396

主に戦略事業投資および為替影響による有形固定資産の増加

主に短期借入金から長期借入金へのシフト

純利益の計上と為替影響により自己資本比率12%超

主に円安影響とデリバティブ金融資産の減少の影響による

連結キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュ・フローは1-3月期でプラスとなり、
通期でも153億円とRP24の目標数値である100億円を上回る

(億円)	1-3月期 (3か月)			通期 (12か月)		
	2023年 3月期	2024年 3月期	差異	2023年 3月期	2024年 3月期	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	402	396	△ 6	485	588	103
(うち、運転資本の増減)	256	323	67	△ 70	82	152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 49	△ 119	△ 70	△ 346	△ 435	△ 89
(うち、有形固定資産の取得)	△ 93	△ 152	△ 59	△ 377	△ 549	△ 172
フリー・キャッシュ・フロー	353	276	△ 76	139	153	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 207	△ 352	△ 144	△ 79	△ 481	△ 402
現金及び現金同等物の増減	145	△ 75	△ 220	60	△ 328	△ 388
現金及び現金同等物 期末残高				685	443	△ 242

運転資本が1-3月期に大きく改善し
通期でも改善

戦略投資の増加および為替影響

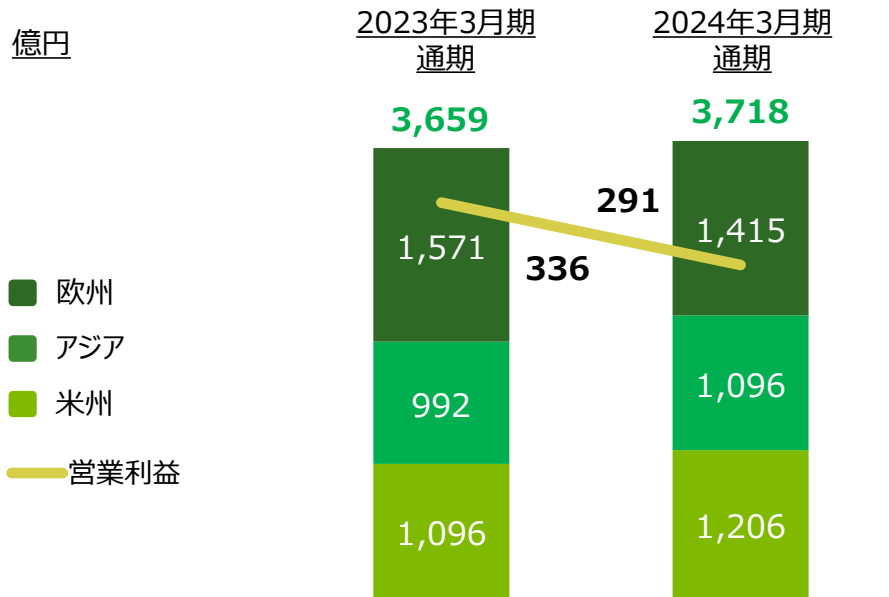
通期でRP24の目標数値である
100億円を上回る

セグメント情報

(億円)	2022年3月期 通期			2023年3月期 通期			2024年3月期 通期			増減	
	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	%	営業利益	売上高	営業利益
建築用ガラス事業	2,818	47%	281	3,659	48%	336	3,718	45%	291	58	△ 45
欧州	1,160	19%		1,571	21%		1,415	17%		△ 155	
アジア	862	14%		992	13%		1,096	13%		104	
米州	795	13%		1,096	14%		1,206	14%		110	
自動車用ガラス事業	2,762	46%	△ 79	3,547	46%	41	4,176	50%	113	629	73
欧州	1,167	19%		1,502	20%		1,747	21%		246	
アジア	604	10%		699	9%		783	9%		84	
米州	992	17%		1,347	18%		1,645	20%		299	
高機能ガラス事業	398	7%	99	388	5%	87	399	5%	71	12	△ 16
欧州	79	1%		95	1%		106	1%		11	
アジア	306	5%		276	4%		275	3%		△ 0	
米州	13	0%		16	0%		18	0%		2	
その他	27	0%	△ 101	41	1%	△ 115	33	0%	△ 117	△ 9	△ 2
合計	6,006	100%	200	7,635	100%	348	8,325	100%	359	690	10

建築用ガラス事業 (通期：増収・減益 1-3月期：増収・減益)

増収だが欧州の経済減速の影響を大きく受け減益



欧州 (通期：減収・減益 1-3月期：減収・減益)

- 経済活動の減速に伴い販売数量・販売価格が低下
- 市場環境の悪化による影響は投入コストの減少により一部軽減

アジア (通期：増収・増益 1-3月期：増収・減益)

- 日本では需給改善に伴い販売価格および販売数量が改善
- その他の東南アジアでは競合が続き販売価格が低下
- 太陽電池パネル用ガラスの需要は堅調。
マレーシアの設備も12月より稼働開始

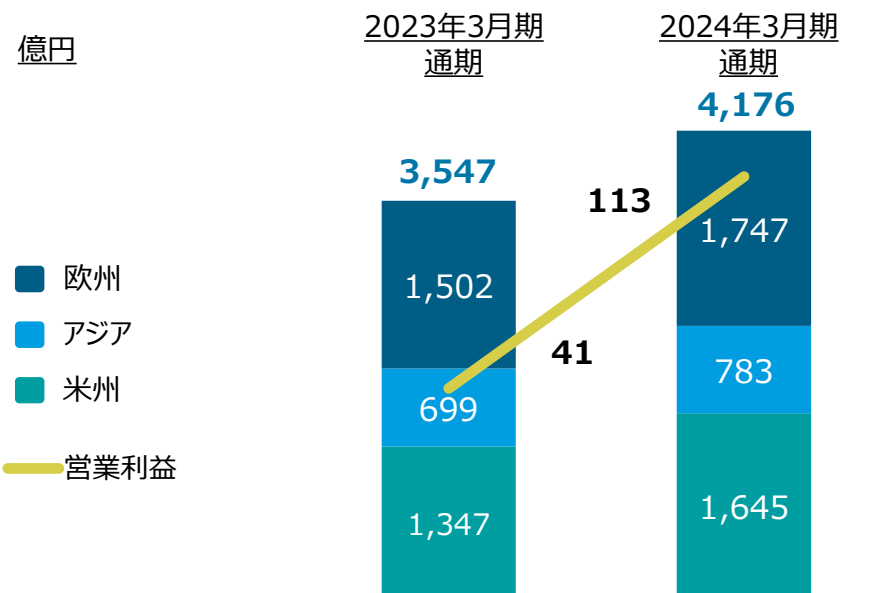
米州 (通期：増収・増益 1-3月期：増収・減益)

- 北米は需要が軟化し、販売数量減少
- 南米はアルゼンチンの新フロート窯稼働もあり販売数量増加
- 太陽電池パネル用ガラスの需要は堅調

(億円)	1-3月期 (3か月)			通期 (12か月)		
	2023年 3月期	2024年 3月期	差異	2023年 3月期	2024年 3月期	差異
売上高	903	973	70	3,659	3,718	58
欧州	391	344	△ 47	1,571	1,415	△ 155
アジア	245	269	24	992	1,096	104
米州	267	360	93	1,096	1,206	110
営業利益	74	29	△ 45	336	291	△ 45

自動車用ガラス事業 (通期：増収・増益 1-3月期：増収・減益)

販売価格改善や販売数量増加等により事業全体では通期で大幅な増収増益。
1-3月期は欧州およびアジアで販売数量減少の影響により減益



欧州 (通期：増収・減益 1-3月期：増収・減益)
アジア (通期：増収・増益 1-3月期：減収・減益)
米州 (通期：増収・増益 1-3月期：増収・増益)

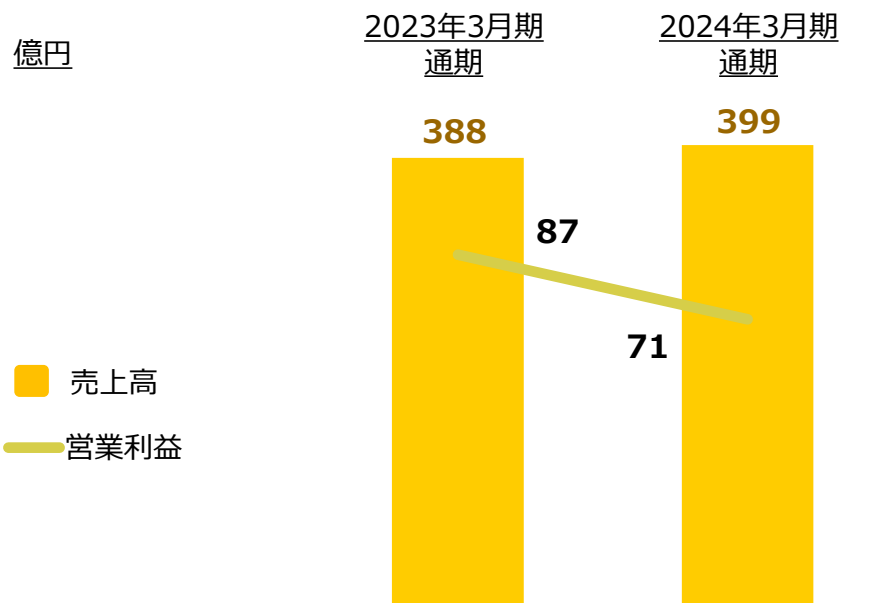
- 部品不足による自動車生産制約の影響が緩和し、多くの地域で販売数量が増加
- 原材料およびその他コスト増加を転嫁するための価格交渉がさらに進捗、販売価格が改善
- 引き続きコスト削減、高付加価値製品の拡大、価格改善を推進

(億円)	1-3月期 (3か月)			通期 (12か月)		
	2023年3月期	2024年3月期	差異	2023年3月期	2024年3月期	差異
売上高	963	1,117	154	3,547	4,176	629
欧州	426	476	50	1,502	1,747	246
アジア	205	188	△ 17	699	783	84
米州	332	453	121	1,347	1,645	299
営業利益	52	20	△ 31	41	113	73

高機能ガラス事業

(通期：増収・減益 1-3月期：増収・減益)

円安により増収だが、IT市場減速、原燃材料およびその他コスト上昇、売上構成の悪化が継続し減益



- ファインガラスでは、IT市場減速の影響を受け販売数量が減少し売上構成も悪化
- プリンター用レンズは、在宅勤務、オンライン授業向けの需要が減少
- グラスコードは自動車生産制約の緩和に伴い回復
- メタシャイン® は自動車塗料および化粧品向けで増加

(億円)	1-3月期 (3か月)			通期 (12か月)		
	2023年 3月期	2024年 3月期	差異	2023年 3月期	2024年 3月期	差異
売上高	90	103	13	388	399	12
営業利益	15	15	△ 0	87	71	△ 16

2. 2025年3月期 業績予想について

2025年3月期 業績予想

増収、営業増益だが、前年に一過性利益を計上したため税引前利益、当期利益、純利益は減益を見込む。
新中期経営計画の下、引き続き業績、財務体質改善に注力

(億円)	2024年3月期 実績		2025年3月期 予想		増減	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	4,202	8,325	4,100	8,400	△102	75
営業利益	260	359	160	370	△100	11
個別開示項目(純額)	3	1	-	-	△3	△1
個別開示項目後営業利益	263	360	160	370	△103	10
金融費用(純額)	△140	△282	△140	△290	0	△8
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	37	37	-	-	△37	△37
持分法による投資利益	22	51	25	50	3	△1
持分法投資に関するその他の利益	11	10	-	-	△11	△10
税引前利益	193	176	45	130	△148	△46
当期利益	105	109	20	60	△85	△49
純利益*	98	106	10	40	△88	△66

2025年3月期 業績予想の前提

グループ	<p>増収、営業増益だが、前年に一過性利益を計上したため税引前利益、当期利益、純利益は減益を見込む。新中期経営計画の下、引き続き業績、財務体質改善に注力</p> <ul style="list-style-type: none">● 主要通貨は2024年3月期より円高を見込む● エネルギー価格は安定的に推移するものの、世界的なインフレ拡大等で原材料やその他コスト増加は継続● 欧州の経済減速は当面続くが、コスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善を継続
建築用ガラス	<p>欧州の経済減速は当面続くが、日本、南米、太陽電池パネル用ガラスで好調な需給環境が継続</p> <ul style="list-style-type: none">● 欧州：投入コストの増加と景気減速による販売数量減少、販売価格低下の影響を受ける● アジア：日本の販売数量および販売価格が改善するが、その他の東南アジア地域での競合が続く見込み● 北米：需要の軟化が継続し、販売数量が減少● 南米：良好な需給環境が継続● 太陽電池パネル用ガラス：堅調な需要が続き、マレーシアの新設備が通年で収益に貢献
自動車用ガラス	<p>原材料費高騰の影響が続くが、販売数量は増加する見込み</p> <ul style="list-style-type: none">● 全地域で引き続き在庫積み上げが継続し、強い自動車需要をけん引する見込み● 自動車生産の制約解消に伴い販売数量の回復は続くが、ペースは鈍化● 自動車メーカーと、投入コスト増加を軽減するための価格改善交渉を継続● 引き続きコスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善により更なる収益性改善を目指す
高機能ガラス	<p>コスト上昇およびIT市場の減速に伴う需要減少の影響が続く</p> <ul style="list-style-type: none">● ファインガラスは、市場減速の影響が継続する見込みだが、コスト削減を継続● プリンター用レンズは、在宅勤務、オンライン授業に伴う需要減少により販売数量減少が継続● グラスコードは、自動車生産の制約解消に伴い販売数量が徐々に回復

3. リバイバル計画24 (RP24) に基づく構造改革施策の主な進捗

リバイバル計画24 (RP24) の主な進捗

持続的な成長が可能な事業体質を目指して3か年度にわたり推進した主要施策が財務基盤の回復に貢献

3つの改革

● コスト構造改革

- ・ 欧米の自動車用ガラス事業を中心に拠点、製造ラインを統廃合、コスト削減 (2020年3月期比約2,340人、労務費約180億円の削減)
- ・ 各事業において価格改善 (約800億円) を実現

● 事業構造改革

- ・ アルゼンチン2基目の新フロート窯が収益に貢献
- ・ 高成長事業 (太陽電池パネル用ガラス) への投資
 - マレーシアの既存フロート窯を太陽電池パネル用ガラス設備に転換
 - 米国オハイオ州ロスフォードの既存窯の設備転換が進捗 (2025年1~3月の稼働開始を予定)

● 企業風土改革

- ・ 「Inclusion & Diversity (I&D)」を「Diversity, Equity & Inclusion (DEI)」に発展
- ・ 全従業員意識調査「Your Voice」の結果を踏まえ、改革をトップから推進すべく「リーダーシップ行動憲章」を策定
- ・ 4つのF (Flatな組織、Frankなコミュニケーション、Fastな意思決定、そして職場でのFun) の推進による社内風土の変革

リバイバル計画24 (RP24) の主な進捗

持続的な成長が可能な事業体質を目指して3か年度にわたり推進した主要施策が財務基盤の回復に貢献

2つの重点施策

● 財務基盤の回復

- ・ 営業利益率 : RP24開始時から改善したが、4.3%と目標未達
- ・ 純利益 : 3年累計190億円の純損失。のれんと無形資産の減損損失により数値目標は未達
- ・ 自己資本比率 : 12.3%と3期連続で目標数値である10%を上回る
- ・ FCF : 153億円となり、3期連続で目標数値の100億円を上回る

	(参考) 2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期 目標
営業利益率*1	2.6%	3.3%	4.6%	4.3%	8%
純利益 *2	△ 169億円	41億円	△ 338億円	106億円	3年累計 300億円以上
自己資本比率	7.6%	15.5%	10.2%	12.3%	10%以上
フリー・キャッシュ・フロー	△ 45億円	223億円	139億円	153億円	100億円以上

*1 個別開示項目前営業利益率 *2 親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

● 高収益事業へのポートフォリオ転換

- ・ バッテリーセパレーター事業の売却
- ・ 中国における自動車用ガラス事業の再編
- ・ JV売却に伴いロシア市場から撤退

4. 新中期経営計画「2030 Vision: Shift the Phase」について

新中期経営計画「2030 Vision: Shift the Phase」について

企業としてのフェーズを変え、持続可能な社会の発展に不可欠な存在を目指す。

詳細は2024年5月13日に公表予定

リバイバル計画24 (RP24)

～2024年3月期

収益性の着実な改善を果たしてきたが、
利益率は依然として低水準

2030 Vision: Shift the Phase

2025年3月期～

4Dを軸とした戦略を通じて収益性を強化、
現金創出力強化により有利子負債の抜本的な削減を
推進し、自己資本を増強

	RP24目標	2024年3月期 実績	達成状況
営業 利益率	8%	4.3%	×
純利益	3年累計 300億円	3年累計 △190億円の純損失	×
自己資本 比率	10%	12.3%	○
フリー・ キャッシュ・ フロー	100億円	153億円	○



4つのD

- Business **D**evelopment
- **D**ecarbonization
- **D**igital Transformation
- **D**iverse Talent

収益性
(P/L)

キャッシュ
創出
(C/F)

財務基盤
の安定化
(B/S)

5. まとめ

まとめ

1. 2024年3月期 通期決算

- 第4四半期は欧州における経済減速の影響を大きく受け減益だが、通期では増収増益
- エネルギー価格は前年度比で大幅に下落。販売価格低下、その他コスト増加の影響を吸収
- 自動車用ガラス事業では販売数量が回復、価格転嫁も進捗し収益改善
- 自己資本比率は12.3%、フリー・キャッシュ・フローは153億円とRP24の財務目標数値を達成

2. 2025年3月期 業績予想

- 欧州の経済減速は当面続くが、増収・営業増益を見込む
- エネルギー価格は落ち着くものの、世界的なインフレ拡大等で原材料やその他コスト増加は継続
- 新中期経営計画の下、引き続きコスト削減、高付加価値製品拡大、価格改善による業績、財務体質改善に注力

3. リバイバル計画24 (RP24) に基づく構造改革施策の主な進捗

- 持続的な成長が可能な事業体質を目指して3年度にわたり推進した主要施策が財務基盤の回復に貢献
- 自己資本比率は12.3%、フリー・キャッシュ・フローは153億円と3期連続で目標数値を上回る

4. 新中期経営計画「2030 Vision: Shift the Phase」について

- 4Dを軸とした戦略を通じて収益性を強化、有利子負債の抜本的な削減、自己資本増強を目指す内容で2024年5月13日公表予定

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境および競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市場環境、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

日本板硝子株式会社

補足資料

- 連結損益計算書 四半期別推移
- 事業部門別・地域別業績 四半期別推移
- セグメント情報
- 地域別売上高および営業利益
- 個別開示項目
- 為替レート・為替感応度
- 減価償却費・資本的支出・研究開発費
- ガラス価格の推移
- 2023年11月～2024年5月 主なニュースリリース

連結損益計算書

四半期別推移

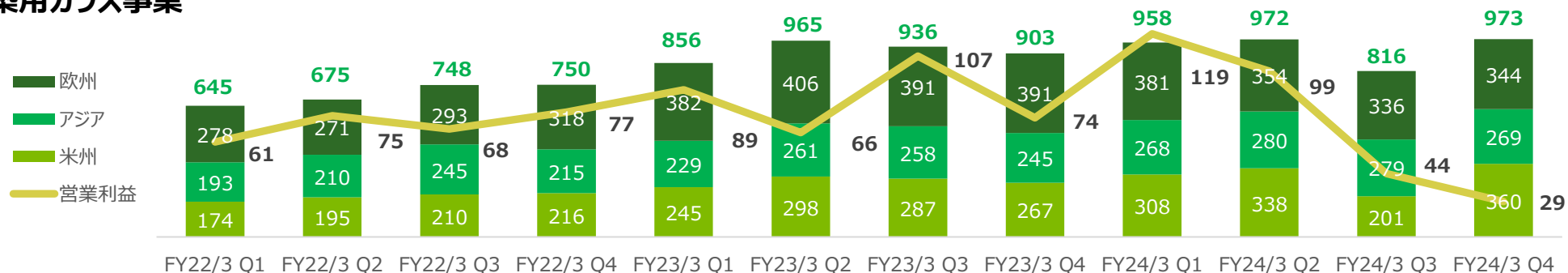
(億円)	2022年 3月期				2023年 3月期				2024年 3月期			
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
売上高	1,477	1,430	1,523	1,576	1,779	1,977	1,906	1,973	2,080	2,122	1,925	2,198
営業利益 (△損失)	72	55	18	55	83	62	97	107	146	115	61	38
営業利益率	4.8%	3.9%	1.2%	3.5%	4.6%	3.1%	5.1%	5.4%	7.0%	5.4%	3.2%	1.7%
個別開示項目 (その他)	△ 2	47	△ 2	△ 7	23	△ 473	10	△ 12	△ 8	11	6	△ 8
個別開示項目後営業利益 (△損失)	70	102	17	48	106	△ 411	107	94	138	125	67	29
金融費用 (純額)	△ 29	△ 29	△ 32	△ 34	△ 28	△ 37	△ 48	△ 61	△ 64	△ 77	△ 64	△ 78
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益 (△損失)	-	-	-	△ 34	-	-	-	-	37	-	-	-
持分法による投資利益	15	19	22	19	22	10	21	20	10	12	15	14
持分法投資に関する その他の利益 (△損失)	-	-	-	△ 34	△ 12	5	△ 4	△ 4	11	△ 0	△ 1	△ 0
税引前利益 (△損失)	55	92	7	△ 36	88	△ 434	77	49	133	61	17	△ 35
当期利益 (△損失)	29	67	10	△ 38	33	△ 403	22	38	75	30	36	△ 32
純利益 (△損失)*	25	61	0	△ 45	24	△ 412	17	34	70	27	37	△ 29
EBITDA	165	146	111	144	180	161	202	207	253	226	170	168

*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

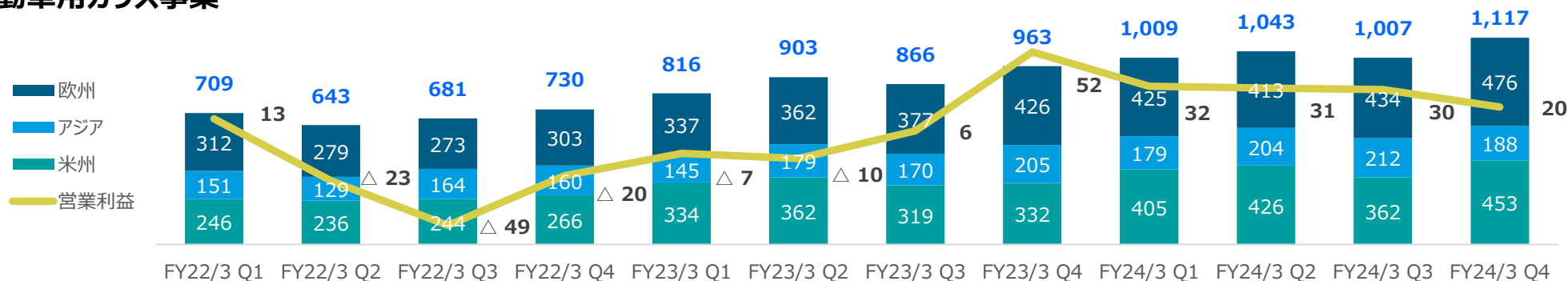
事業部門別・地域別売上高および営業利益 四半期別推移

単位：億円

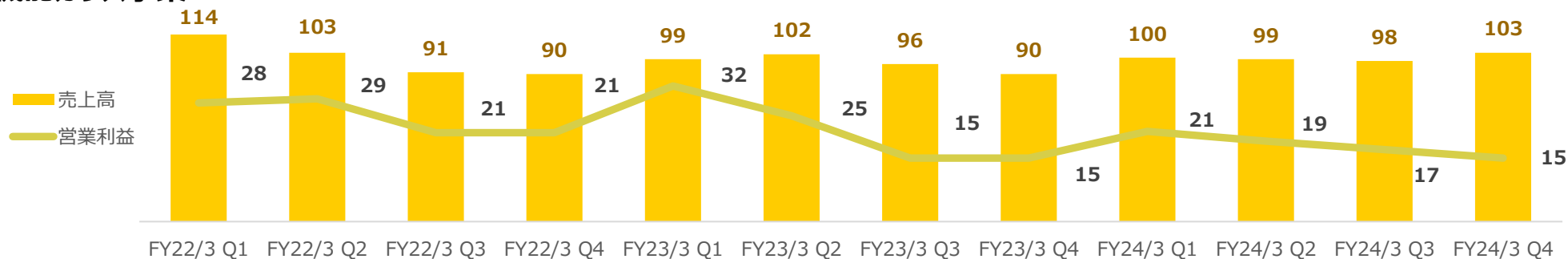
建築用ガラス事業



自動車用ガラス事業



高機能ガラス事業



セグメント情報

(億円)	2022年3月期					2023年3月期					2024年3月期				
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
売上高: 建築用ガラス	645	675	748	750	2,818	856	965	936	903	3,659	958	972	816	973	3,718
欧州	278	271	293	318	1,160	382	406	391	391	1,571	381	354	336	344	1,415
アジア	193	210	245	215	862	229	261	258	245	992	268	280	279	269	1,096
米州	174	194	210	216	795	245	298	287	267	1,096	308	338	201	360	1,206
営業利益	61	75	68	77	281	89	66	107	74	336	119	99	44	29	291
売上高:自動車用ガラス	709	643	681	730	2,762	816	903	866	963	3,547	1,009	1,043	1,007	1,117	4,176
欧州	312	279	273	303	1,167	337	362	377	426	1,502	425	413	434	476	1,747
アジア	151	129	164	160	604	145	179	170	205	699	179	204	212	188	783
米州	246	236	244	266	992	334	362	319	332	1,347	405	426	362	453	1,645
営業利益	13	△ 23	△ 49	△ 20	△ 79	△ 7	△ 10	6	52	41	32	31	30	20	113
売上高:高機能ガラス	114	103	91	90	398	99	102	96	90	388	100	99	98	103	399
欧州	21	18	20	20	79	21	25	22	27	95	25	26	26	30	106
アジア	90	82	68	66	306	75	73	70	58	276	71	69	67	69	275
米州	3	3	3	4	13	4	5	4	4	16	4	5	5	4	18
営業利益	28	29	21	21	99	32	25	15	15	87	21	19	17	15	71
売上高:その他	9	8	3	7	27	8	7	9	18	41	13	8	5	6	33
営業利益	△ 31	△ 25	△ 22	△ 24	△ 101	△ 31	△ 19	△ 31	△ 34	△ 115	△ 27	△ 34	△ 30	△ 26	△ 117
売上高:合計	1,477	1,430	1,523	1,576	6,006	1,779	1,977	1,906	1,973	7,635	2,080	2,122	1,925	2,198	8,325
営業利益	72	55	18	55	200	83	62	97	107	348	146	115	61	38	359

地域別売上高および営業利益

(億円)	2023年3月期 通期			2024年3月期 通期			増減	
	売上高	%	営業利益 (△損失)	売上高	%	営業利益 (△損失)	売上高	営業利益 (△損失)
欧州	3,168	41%	102	3,269	39%	18	101	△ 84
アジア	1,967	26%	229	2,155	26%	280	188	51
米州	2,459	32%	133	2,870	34%	178	410	45
その他 *	41	1%	△ 115	33	0%	△ 117	△ 9	△ 2
合計	7,635	100%	348	8,325	100%	359	690	10

* 「その他」セグメントの売上高、営業利益は地域別に区分していない。

個別開示項目

(億円)	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期
子会社の売却による利益	15	10
係争案件の解決に係る収益 (純額)	28	9
過去の減損損失の戻入益	1	2
棚卸資産の評価減	-	△ 2
リストラクチャリング費用	14	△ 9
非流動資産の減損損失	△ 26	△ 7
固定資産売却による利益	7	-
のれん及び無形資産の減損損失	△ 488	-
その他	△ 2	△ 1
個別開示項目 純額	△ 452	1

為替レート・為替感応度

期中平均レート

	2022年 3月期				2023年 3月期				2024年 3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
英ポンド	153	152	153	153	163	163	164	163	172	177	179	182
ユーロ	132	131	131	130	138	139	140	141	150	153	154	157
米ドル	109	109	112	112	129	134	137	135	138	140	143	144
ブラジル・リアル	20.6	20.8	20.7	21.0	26.4	26.4	26.5	26.3	27.7	28.6	29.0	29.4
アルゼンチン・ペソ	超インフレ会計の適用により、期末レートのみ使用											

2025年 3月期
見通し
171
150
140
28.9

期末レート

	2022年 3月期				2023年 3月期				2024年 3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
英ポンド	153	150	156	160	165	161	160	165	183	182	181	191
ユーロ	132	129	131	136	142	141	140	145	158	157	157	163
米ドル	111	112	116	122	136	145	132	133	145	148	143	152
ブラジル・リアル	22.3	20.6	20.4	25.5	26.2	26.7	25.7	26.2	29.8	29.5	29.2	30.4
アルゼンチン・ペソ	1.16	1.13	1.12	1.10	1.09	0.98	0.76	0.64	0.57	0.42	0.18	0.18

為替感応度

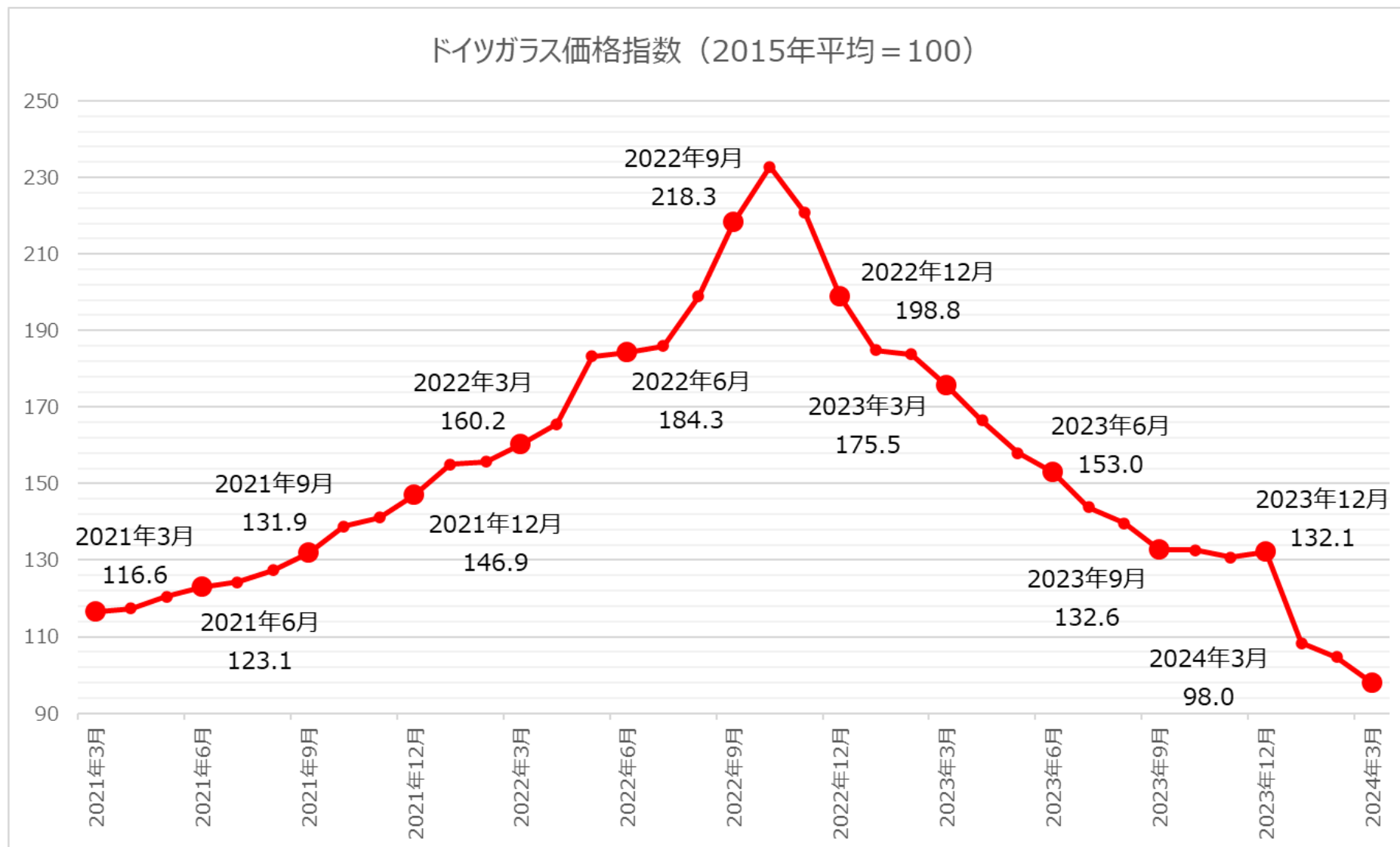
他の前提に変動がない条件で、為替レートが他の通貨に対して1%円安になった場合の影響額

	2024年 3月期
資本	38.0億円の増加
当期利益	1.0億円の改善

減価償却費・資本的支出・研究開発費

(億円)	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 見通し
減価償却費	402	459	490
資本的支出	409	582	630
通常投資	365	414	330
戦略投資	44	168	300
研究開発費	91	99	114
建築用ガラス事業	28	34	
自動車用ガラス事業	27	31	
高機能ガラス事業	10	8	
その他	26	26	

ガラス価格の推移



2023年11月～2024年5月 主なニュースリリース

(<https://www.nsg.co.jp/ja-jp/media>)

2023年11月16日	有害物質フリーに対応したグラスコードを実現 レゾルシン・ホルムアルデヒド (RF) を含まないゴム補強材用接着剤を開発
2023年11月30日	米国で太陽電池パネル用ガラス生産設備を新設
2023年12月15日	2023年度 全上場企業ホームページ充実度ランキングで最優秀サイトに選ばれました
2024年2月27日	CDPより「気候変動 A-」評価を取得
2024年3月1日	欧州初のカーボンキャプチャー (CO2分離回収) 実証実験を成功裏に開始
2024年3月14日	中国最大の世界的な化粧品・パーソナルおよびホームケア用品の展示会 「Personal Care and Homecare Ingredients (PCHi)」に出展
2024年3月15日	第3回 日経統合報告書アワードにて「新人賞」を受賞
2024年3月18日	世界最大の光通信・光ネットワークの展示会「OFC 2024」に出展
2024年3月19日	「健康経営優良法人2024 (大規模法人部門)」に5年連続で認定
2024年3月26日	CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」において最高評価「サプライヤー・エンゲージメント・ リーダー」に3年連続で選定
2024年3月28日	舞鶴事業所内の太陽光発電による長期電力購入契約 (PPA) を締結
2024年 4月 1日	国内建築用板ガラスの配送料および配送附带作業料等の価格改定について
2024年 4月 24日	北米最大の化粧品原料展示会「Suppliers' Day 2024」に出展

NSG

GROUP